

令和2年度 第1回運営推進会議 看護小規模多機能ホームやすらぎ	記載日	令和 2年 6月 9日
	記載者	長田 美紀
議題	1. 利用状況 2. 交流・行事の実施状況 3. 事故・苦情の状況 4. その他	
日時	令和 2年 6月 9日 (火) 10:00 ~11:00	
出席者 敬称略	三入・可部地域包括支援センター センター長 井田 浩美 上中3区 町内会会長 三反田 學 広島市民生委員 藤原 照夫 グループホームなごみの郷亀山 廣森 靖司 ご利用者ご家族代表 植田 美鈴 看護小規模多機能ホームやすらぎ 部長 佐々木 新 管理者 長田 美紀 計画作成担当者 泉 辰徳	
議事	<p>【利用状況 (令和 2年 5/31 現在)】</p> <p>『看護小規模多機能ホームやすらぎの特徴』</p> <p>①がんの末期、難病、慢性疾患の末期におけるターミナルケア ②看取りまでをサポートするサービス形態 ③退院直後で在宅療養に自信がない ④主介護者が就労しており介護により仕事に影響が出ている</p> <p>『看護小規模多機能型居宅介護登録者』</p> <p>要介護1： 2人 要介護2： 0人 要介護3： 6人 要介護4： 7人 要介護5： 4人 区分変更申請中： 2名</p> <p>*平均介護度： 3.23 *平均年齢： 82.2歳 (71歳~94歳)</p> <p>・新規利用… 4月 21名 5月：8名 (区変中含む) ・利用終了… 4月 5名 5月：3名</p> <p>理由：入院、ご逝去</p> <p><u>通い</u></p> <p>利用者実数：21名 一日平均利用者数：11.2名</p> <p><u>訪問</u></p> <p>看護： 14名 介護： 14名</p>	

泊まり

平均宿泊者人数 6.5名 延べ宿泊者数 368名

長期宿泊者人数 4名

長期となっている理由

- ・ご本人・ご家族の体調不良や病状不安定
- ・退院直後で在宅生活に自信がない
- ・新型コロナウイルス感染症予防

【交流・行事等の実施状況】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため、地域交流や行事は自粛した。ご家族の要望で、「通いには行ってもらいたいが、他の利用者との接触を避けてほしい」「短時間の利用で最優先のケアだけを受けて帰らせてほしい」「ほかの老人ホームのように面会禁止にしてほしい」「外からの出入りを必要最低限にしてほしい」などの意見があった。感染状況を確認しながら徐々に面会禁止措置まで引き上げ、通いのご利用者においては宿泊室を個室として使用し、食事をはじめ介護ケアを個別対応で実施した。緊急事態宣言の介助に伴い5/18～感染予防対策（標準）を実施しながら個人クラフト、生け花、感覚を開けての集団体操を再開した。

【事故・苦情の状況（4/1 ～5/31）】

●事故…なし

●苦情…なし

【その他・今後の予定】

- 新型コロナウイルス感染症の第2波の動向に注意しながら地域交流や行事の実施を検討していく。年間行事に計画していた夏祭りは中止し、少人数でできるボランティアの支援を受けながらの行事を調整中。

【意見交換会】

お題：新型コロナウイルス感染症を機に困ったことを考える

（三反田町内会長）

自粛生活の中で様々な会議が中止になった。少しゆとりが持てたのでこの地域における防災について考えてみた。このあたり一帯は土砂や水害はそれほどでもないが、今後予測される南海トラフ地震となると、避難場所となっている可部小学校のグラウンドは沈下するかもしれない。そうしたときに、要支援者を引き受けてくれる施設が複数あるが、こども登録することはいかがだろうか。

(佐々木部長)

ぜひ、登録させていただきたい。微力ながらも要支援状態の方への関りは日ごろからしていることなので特段問題なく対応ができると思う。あとは、やすらぎが地域に向けてできることについてもっと地域住民の方と交流を深めて伝えていきたい。どのようであれば、知ってもらえるだろうか。

(藤原民生委員)

ボランティアとかはいくつでも活用したらよい。あとは、地域の同世代の人が遊びに来て利用者さんとお話ができたりするのもいいと思う。

(井田センター長)

ボランティアに来てくださった方々にいきいきポイントなどの特典があると目にとまりやすいかもしれない。

(まとめ)

地域の課題（防災）に看多機も加わって取り組む体制を作り、いざという時に互いが頼れる存在であるようにこれからも関係性を深めていきたいと考える。今回、災害時の要支援者の受け入れについてはいただいた資料を再読し三反田会長と看多機の役割について話し合っていきたい。ボランティアの件についてはいただいたアドバイスをまずは実践できるように事業所内でも検討していく。

『次回運営推進会議』

令和2年8月11日(火) 10:00～を予定』

以上。